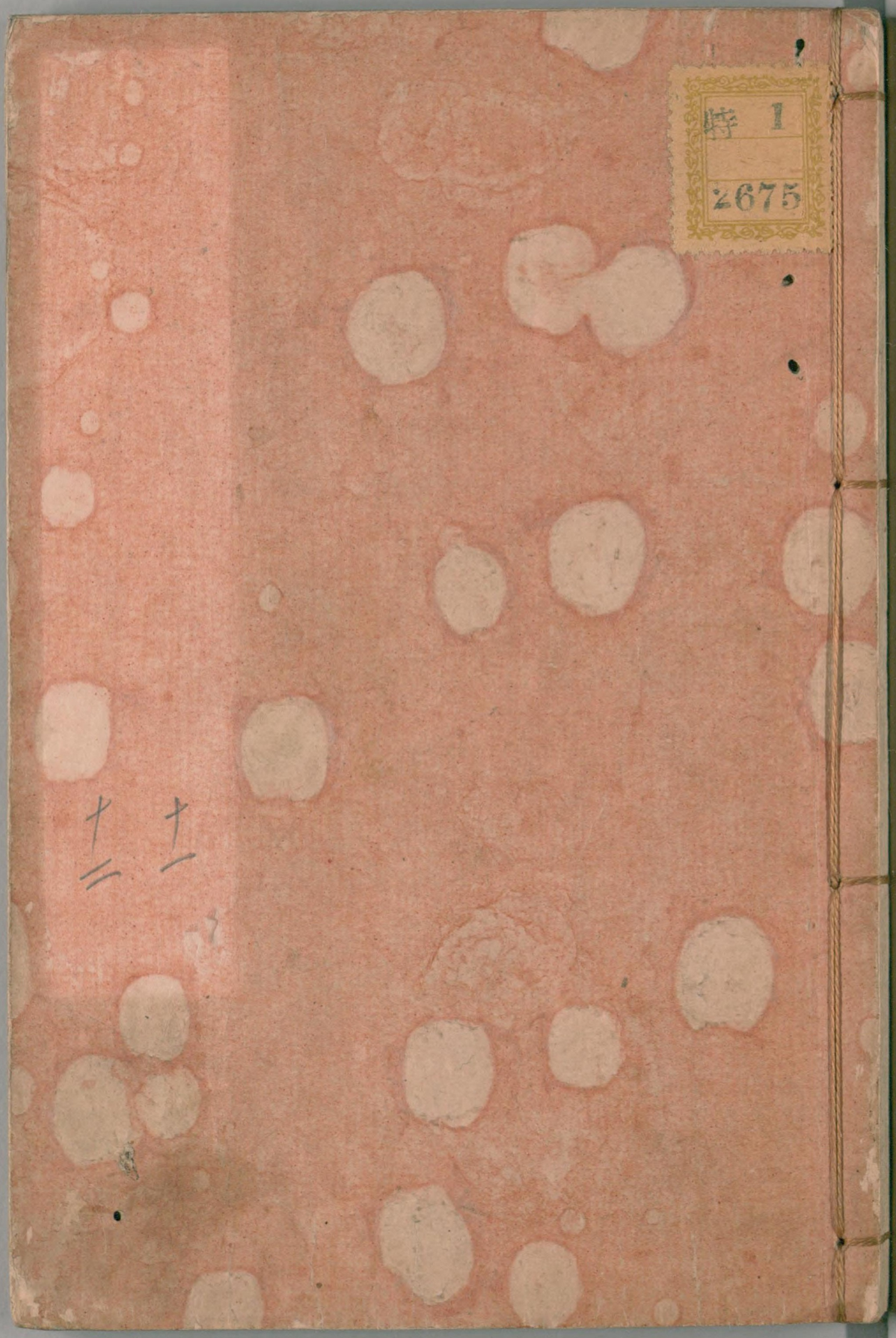
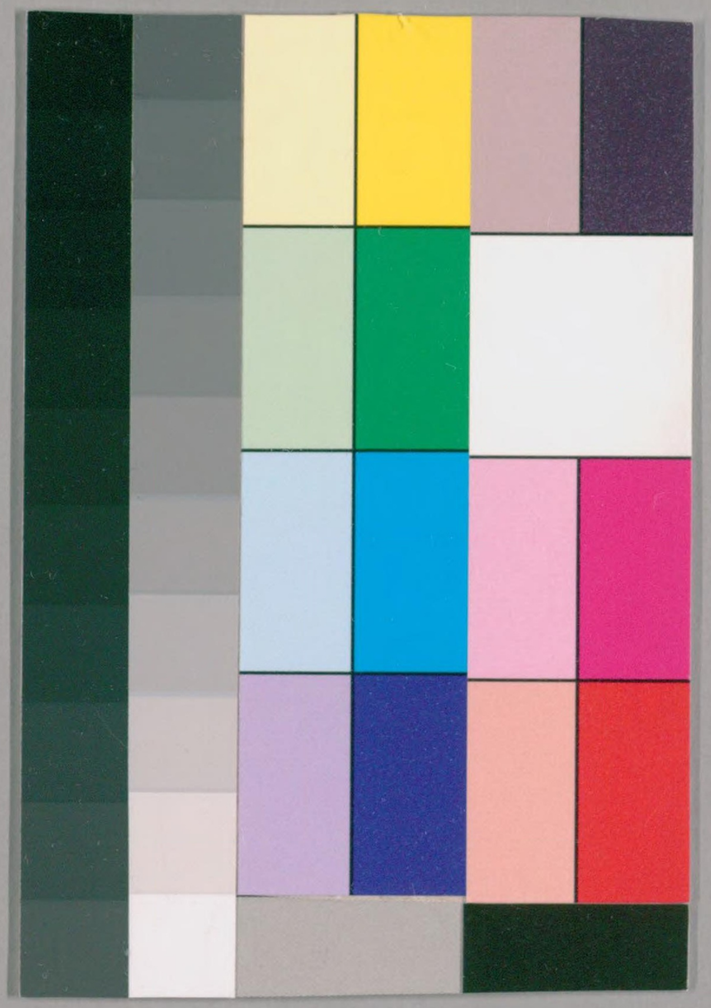

特 1
2675



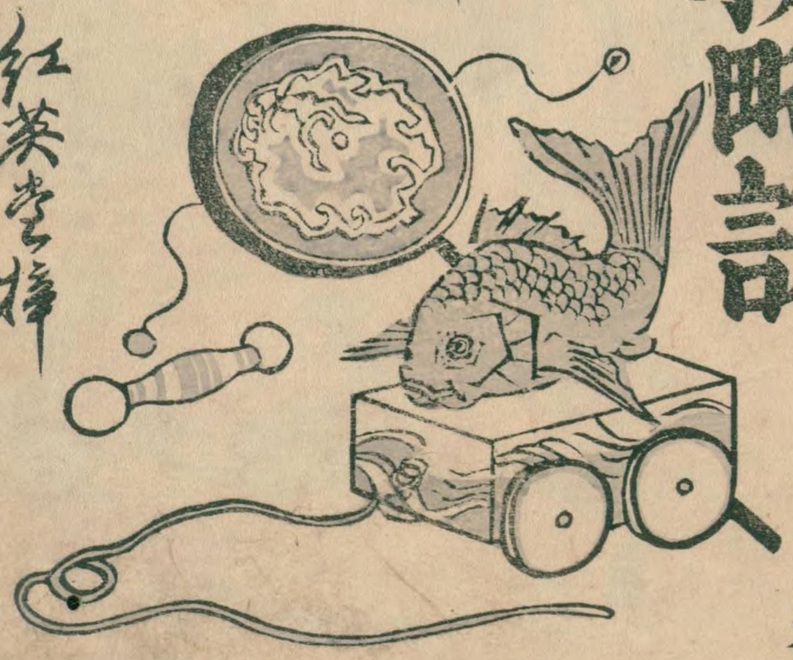
国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

特 1
2675

俠客傳仆摸略説

樂亭 五子譯
歌川 国綱画



紅英堂梓

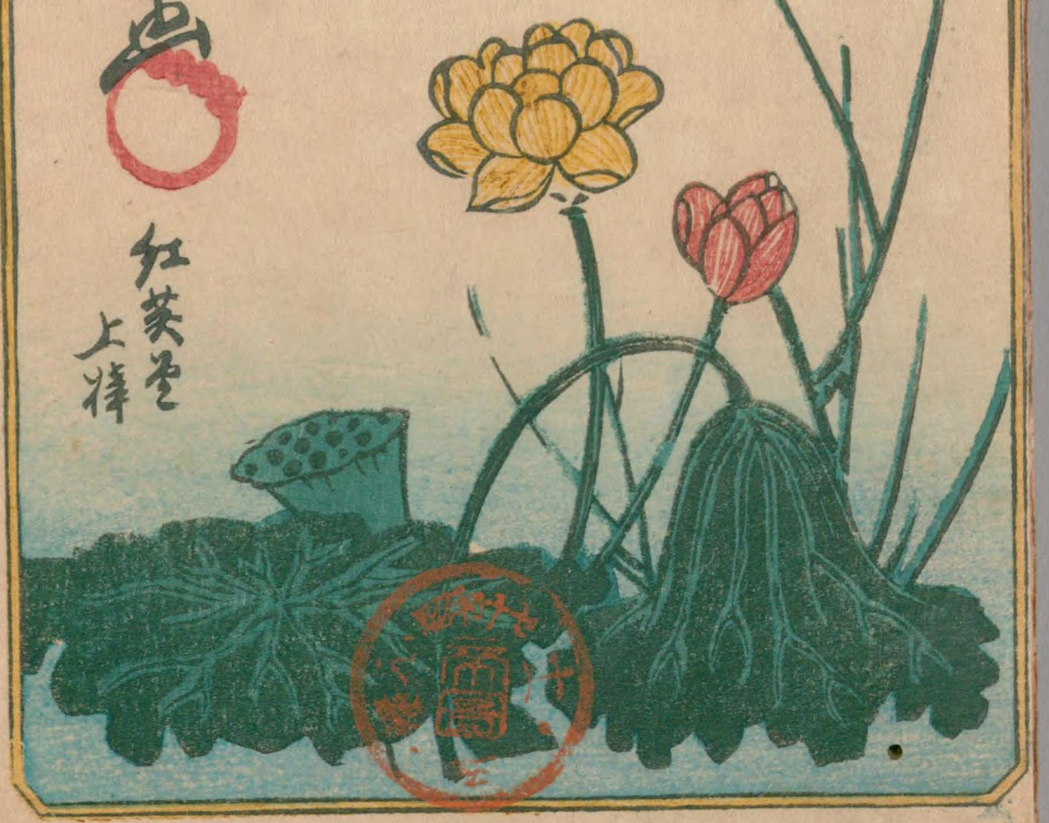
十一編 上之巻

俠客傳

仆摸略説

第拾一編

西子譯
國綱画



紅英堂 上梓

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

ガラス使用

俠客傳仙摸略說第拾弍編下之巻

南傳馬丁二丁目・紅英堂 梓

御降の徒然轉寢れ耳際女にられバ枕もとげて見まゞ総角等むれ集りていろはるたと欲いる譬てこ
画き札合せおろ折から紅英堂の仗来りて俠客傳士編の序文跡よりこれ寸道まてや寫本を彫
工へ渡せとて居催促乃短兵急ゆゞえ大敵責立られ元より練ても出来かねるゐもの煮ても御存ず
き短弐愚考れ先生ゐまゞハね人ゐも念を入所ら早いを好む板元ハていしものまたな赤繪本ゞざう
の顔も三度の言訳だらく急案猶ゐどれど筆ハ採ども天窓
とかくのゝ詮方かえれ幼童がとる其詞をバ聞書に三ツ四ツ
五ツ記しつけどゆらこゆやう半張とあきらぐシットさるよと
投せバはあより團子程笑負しをろんより證拠なるこゝ
序文もわまゝ鍋に綴上つまる今年れ早秋ゑんいかゝ
めそこ爰で御用ゐのゝバちり積り後ハ山なき賣高
にいぬも歩行バ捧れるゝね外題の名目ハ當りハよしれ
ぜいより天井の星など並べて誌事光了

嘉永七甲寅年孟陽

樂亭西馬戯述

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

つぎは、そもそもの矢さきよりおこりもうすことなれば、まずはじめに、三ぼんの矢をとりそろえ、ひとつの矢をとりあげ、ひとりの男にわたしあたえ、のこりの二ぼんの矢をば、ひだりのわきばさみにはさみ、ゆみをひきしぼり、ねらいをさだめ、ひょうと射はなつ。

又、ひとりの男は、ひだりのわきばさみにはさみたる矢をとりあげ、ゆみをひきしぼり、ねらいをさだめ、ひょうと射はなつ。

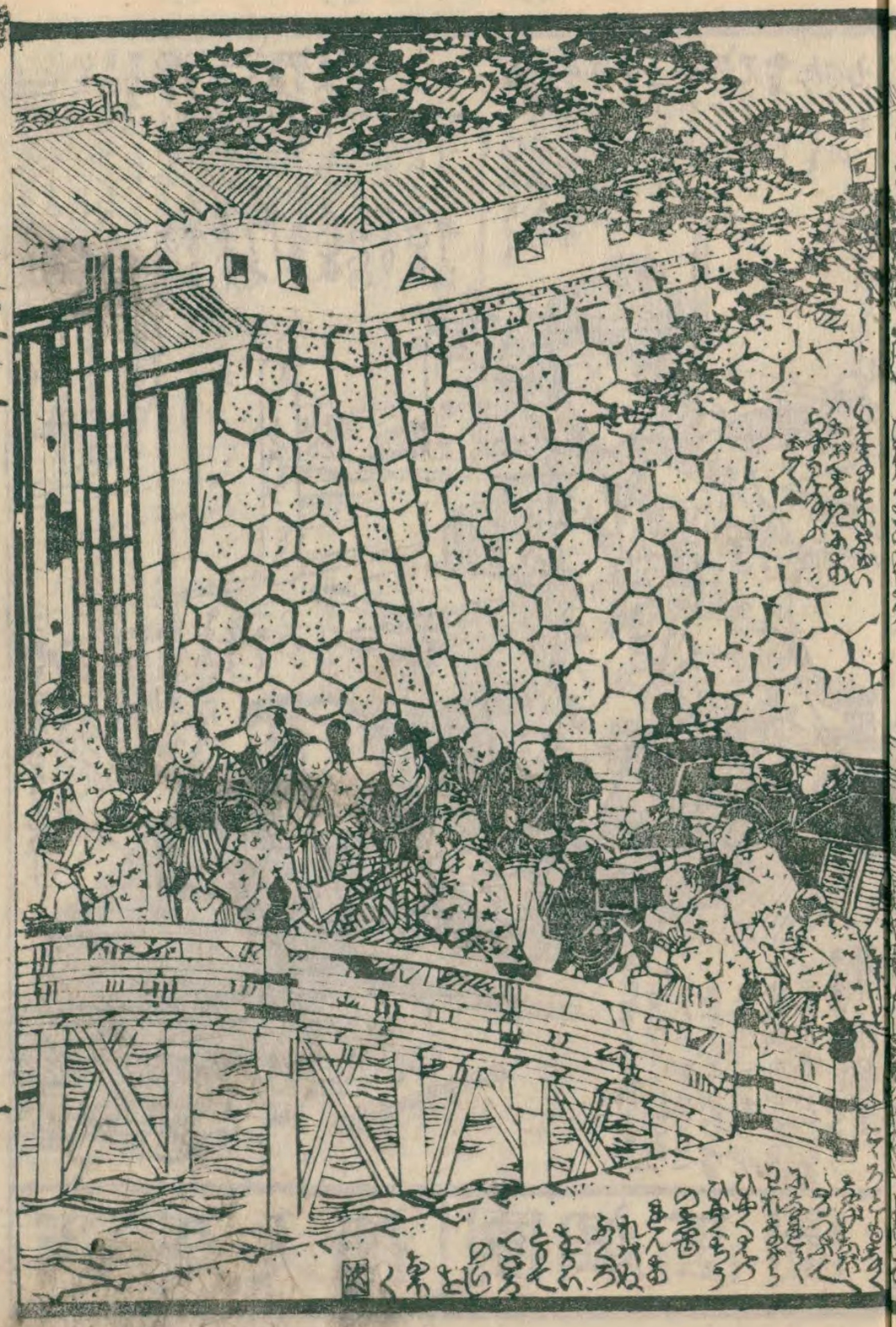
又、ひとりの男は、ひだりのわきばさみにはさみたる矢をとりあげ、ゆみをひきしぼり、ねらいをさだめ、ひょうと射はなつ。

ところを、三人のものども、一度に矢をつがえ

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

つぐみ すうめをてにいつまでもとうくとさゝ
やんくやんくとなくこゑもすこしよこと
うれしさのあまりにみをもこゝろもわすれ
もくやまのかたちをうつくしくかきなし
やをれもくこゝにおもひうえもなく
りなをやみくつうえてこのそのとり
そのとりのかくのごとくにかきなし
ぺーじのそとれらうえてもやはしおつこ
そもそくせんうのまゝくとのむとこれをぎ
うくまをとゝかくひとをぬけくそのとり
てこゝにうきこゝろもしれわるやこゝかぶ
布かさんがみおやのぎやうをみてとりもこゝ
めでたのひおこゝろのうちぶりくもぶつこゝ
ろのとゝかくこゝろのまゝにかきなし
ぬけくそのとりのようにとゝかくこゝろ
おとやまこゝ布もおくぶり
うちうちのとこゝろのとゝかくこゝろ
これこゝろくぐうちかりて
おとやまこゝ布もおくぶり
うちうちのとこゝろのとゝかくこゝろ
ようにくうのーやくーたゞ
ぶのとうくーれとくく立
わとんとうせぶるまこゝ布
おやもさうぶくこゝろりみ
えぶとともまくとうまくや

▲ゝうぶろ
とこゝろあり
これを首ゝう
おくぶれ
ぶたのまう
あんくよく
あんふくく
たのあるむ
ゝおのしん
うたのちうしん
ゝきこれゝこと
なくくまりこれ
とこゝひでまよ
ゝうくれちうの
これゝうひぶまの
みおようをぶ
うんこれ
ゝうひで
直ゝき
ぶとう
うちの
のあぶ
ゝくと
ての足
の来ふ
うせう
ぶいる
こちう

うしし一れんとうぶとうてうこのゝやおあん
さのいひいあうゝまぶうのとりみ
わぶりとうくまひさあのぶうゝ
ゝぶくむきまひとあしてえよ
たゝまぶくとちもゝれぶのかひと
とゝゝもうゝうてゝともおやをとうぶきま
ゆのたへあゝそのぶたりのゆうきせ
ゆとこのひうゆとよくとゆーあぶめ
ことこつも今ぶうふりよくようろ
ぶことそひうりくようくぶゝ
つとうとぶたのまをところ
さのいひおつぶあくうちへ今日もあうぶこぶ
ゝぶをとてゝおつげくゝ
そのとりがぶれとと
しーもせよぶうりくとりみ
とゝおれとるくうゝみうせあ
ゆうかんぶをうゆひのまゝみ
めぶのうゝひうゆとりぶうちぶ
ぶこゝをめたとりあのうくうゝ
ちぶおてうりうぶをうみんあのぶそお
くひうんぶんとくーくゆーとうりるゆ
ゆうるうみこゝをこつへそのぶがおうへ
あんおゆんおゝまめゆうゝをおうふぶとりみ
ゝうゆーくちゆームのゆくありおうれぶる
ゝそのぶこてれをぶるぶせぶとりそぶ
ちうこんぶさんおうのこゝとおあのかくぶこの
まのぶりとのえこゝおあのかくぶこの
めいありふりうゆーくとうりのぶ

せてみいうれ
もりのおうう
ぶぶてんまこゝ
とうゝーおうてよう
ぶことうくことあうと
うふそのちみあい

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

奉納
御寶前

正直

▲五ねんのころせんりのそうくんをそうとくおうじなりけるが
らんとうせしかこたらまちうえわらいもをもちまちうせんどふこびのうううぜきとのつまおつかもんなかおこまりまうのおとどもそのきとこころもとこまさきうつさびやうのやおそのれんしんふおわらざうよきめまうとまのおやくありそのさおまとかつてもおれをうまるところちうこうのようどころうきさふもわらざうふそのまあんおんじをうしてそのざいおやまさでさおふおようにさびまさいちまうんどくふおりうこうへつうへうごろさふんどのうううぐふ

▲五ねんのころせんりのそうくんをそうとくおうじなりけるが
うんとうせしかこたらまちうえわらいもをもちまちうせんどふこびのうううぜきとのつまおつかもんなかおこまりまうのおとどもそのきとこころもとこまさきうつさびやうのやおそのれんしんふおわらざうよきめまうとまのおやくありそのさおまとかつてもおれをうまるところちうこうのようどころうきさふもわらざうふそのまあんおんじをうしてそのざいおやまさでさおふおようにさびまさいちまうんどくふおりうこうへつうへうごろさふんどのうううぐふ

▲ふとくおもたにそまおりりうは日まるしのやまうごんこころこうれんれの四まうくしちまうの人くをもしめうるうこやみのまうすうてさせんとそだーおらそとそのこえうまんところふかきうれうをのこんくふとのきふまうさうれいこうひめをとまうおとどおりうまうれうおうとう

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

俠客傳

十二編上

西馬譯
國綱画

紅英堂上梓

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

俠客傳

歌川國綱画

十二編下

紅英堂板

樂亭西馬譯

十二編上

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675

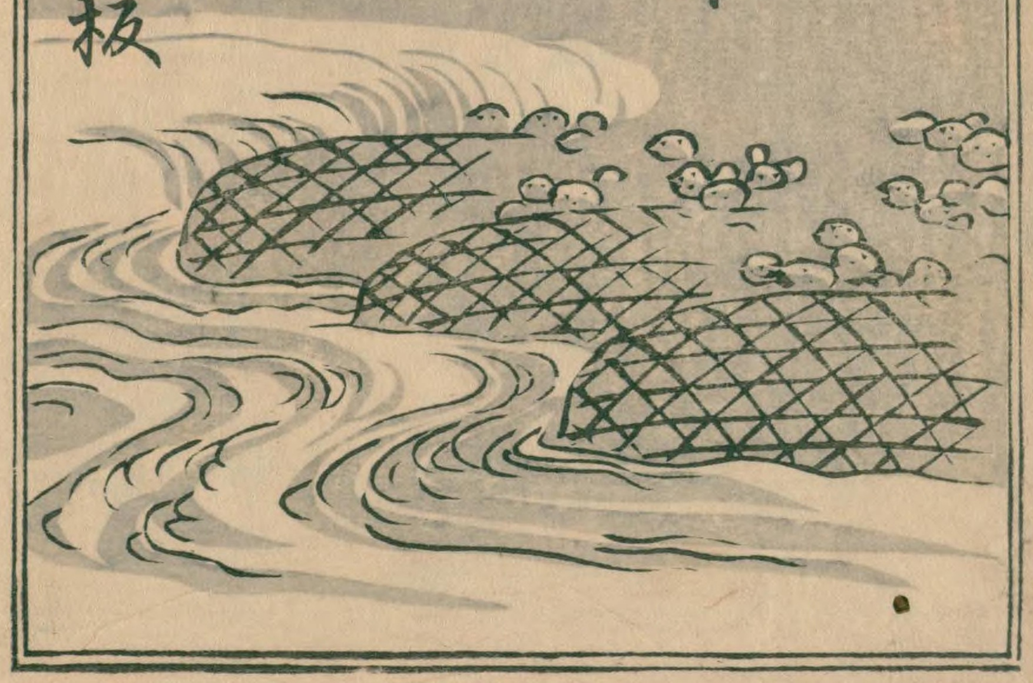
ガラス使用

十二編下

西鶴譯

岡總畫

津島吉板



萬物差別ある夏ハ先人間に大惡あり。大善あり。美人あり醜女あり。箱金俳優と當前の一笑種松位ゆゑバ辻君あり。擧難筭唯一言に演場ハ。皆因縁と理号ども。善悪ざりハ不等欽天災禍福ハ人力なり孫ど。産れさ時ハ無欲なるハ練出したる白糸の如し。金烏育玉兎に智恵づ。十人よりハ十色の氣質。これ素絲の染るに等。戯作者ハ左にゆゑで短戈愚暗と名人學者ハ其隣雲泥なるん。此俠客傳も彼翁の案述しを小子等が摸譯なれバ智職の説もし經巻と生臭坊の讀誦に似たり。併書肆れ積善餘慶ありてや。製本走りて既に十二編なり。是を感じて善行遁徳の意にて。板元と約し。讀譯たつぷり彫摺製念といれまとまバ看官にも東氣乃俠仁を給りて。御見負の愛慈を希ふ事百拜。

嘉永七甲寅年五月草稿成

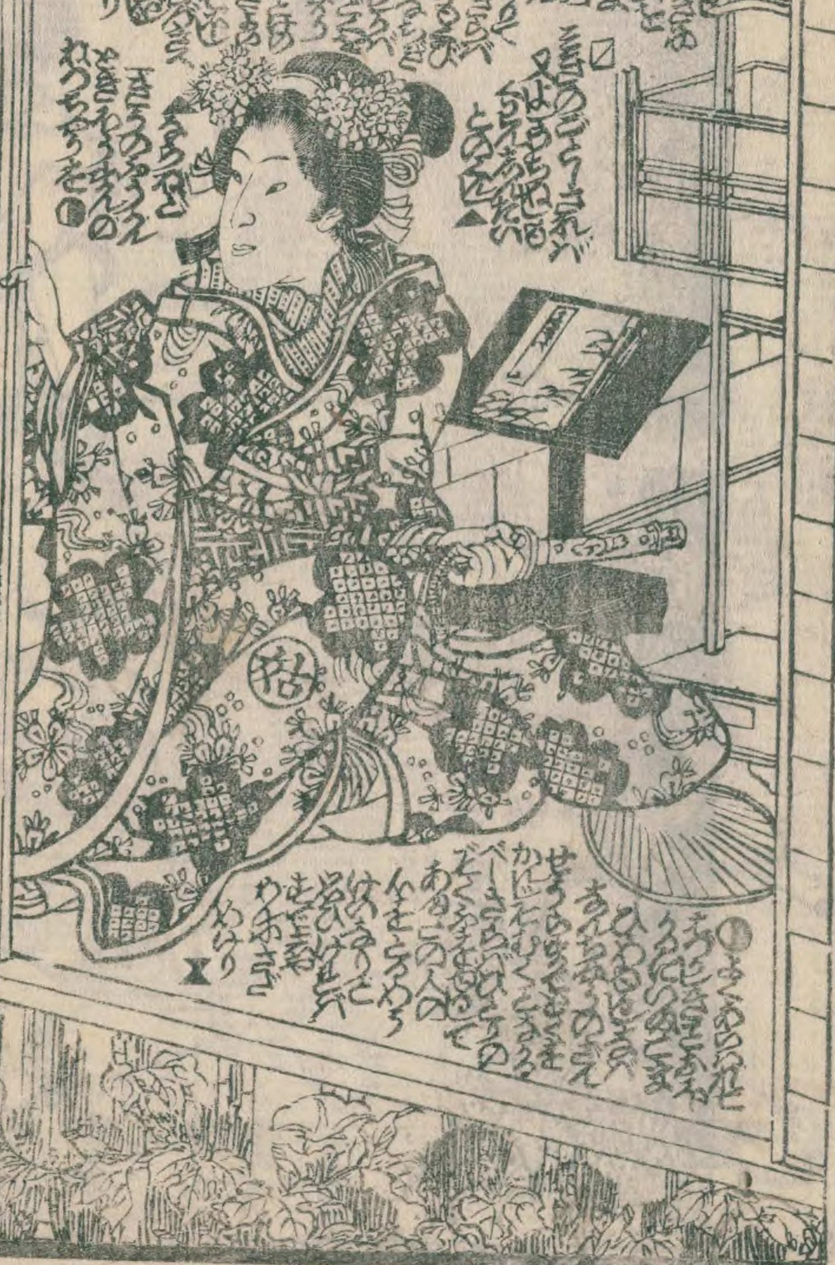
仝八乙卯孟春開刻發市

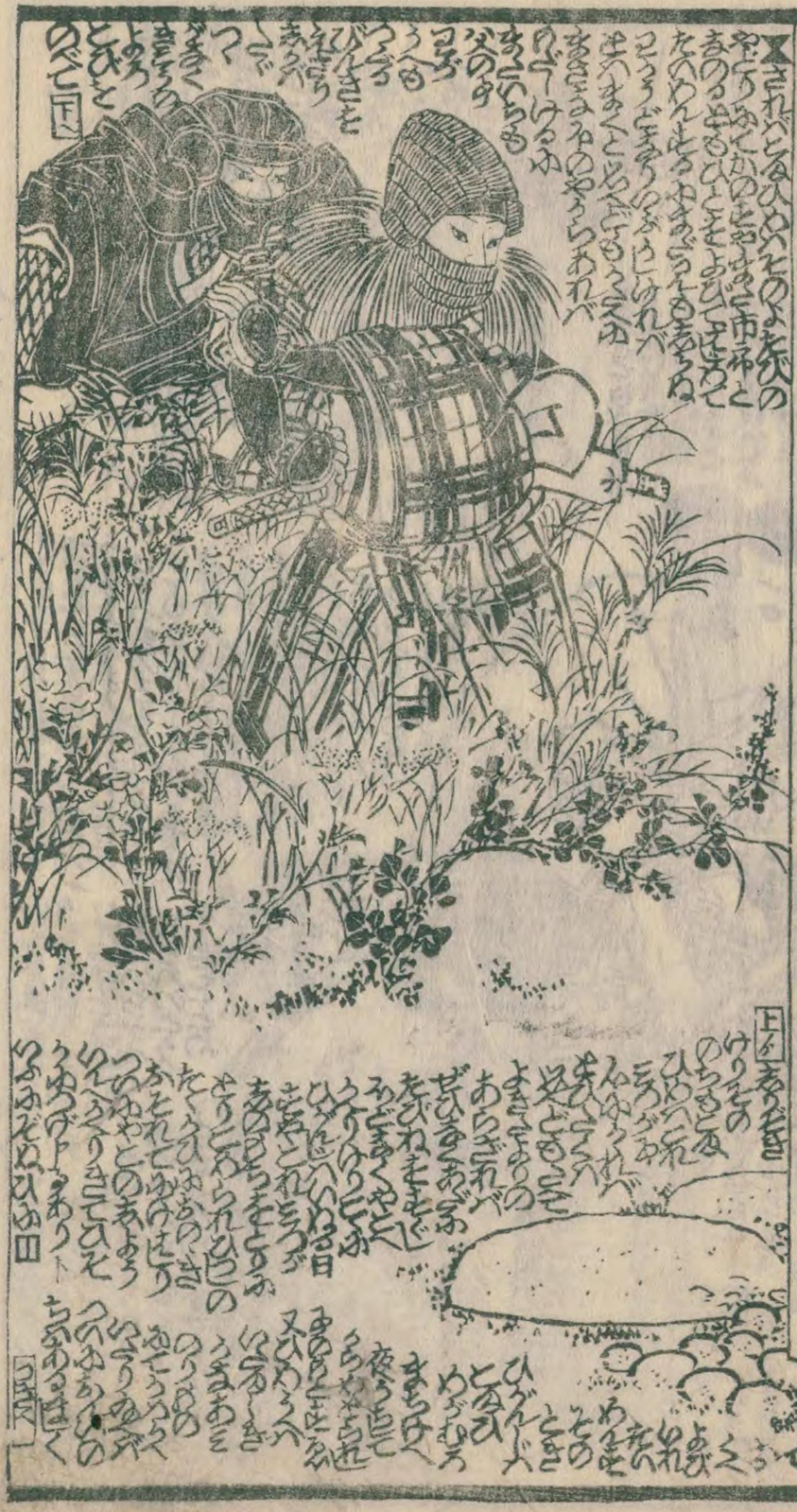
樂亭西馬誌

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用



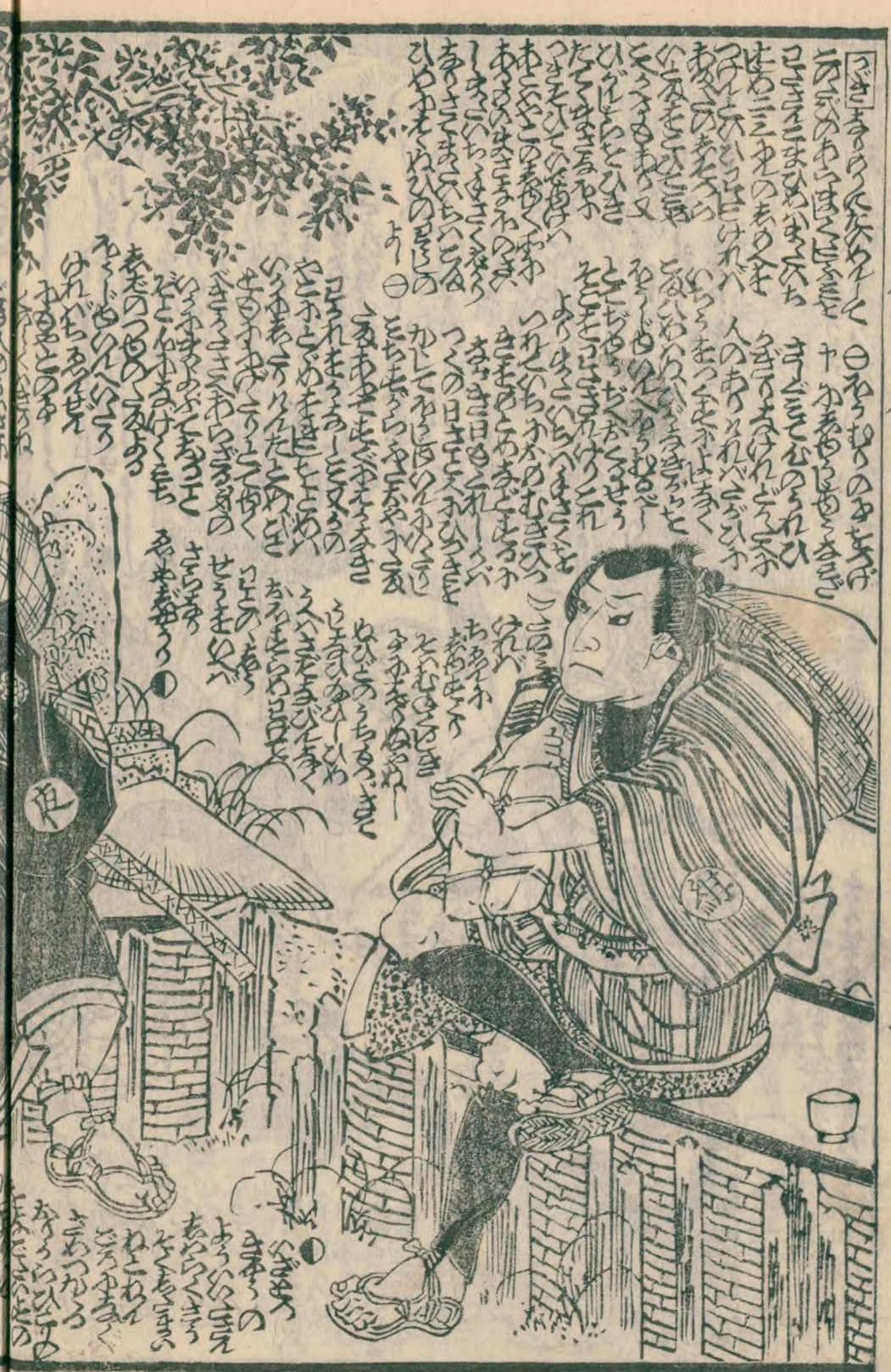


国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48
国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

是迫十二編上之巻

西馬譚國綱画

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

特1
2675

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675
ガラス使用

嘉永八乙卯春新鐫目錄

大晦日曙草紙 廿一編 京山作 廿二編 芳細画
八犬傳犬の艸紙 卅三編 仙果錄 卅八編 豊國画 國貞画
御贄美少年始 十一編 同錄 十二編 國綱画
俠客傳小摸略說 十二編 西馬譯 十三編 同画
嶋巡浪間朝日奈 七編 種員譯 八編 同画
壚屋文正 古今草紙合 十一編 仙果作 十二編 國輝画
童謠妙々車 初編 種員作 一編 三編 國貞画
松浦船水棹婦言 四 仙果錄 五 國芳画
八重撫子累物語 三 同錄 四 國貞画
花蓑笠梅雅物語 四 西馬譯 五 國輝画
旅雀我好話 初 種清綴 二 國貞画 三 種員閲

地本草紙 東都南傳馬町二丁目 問屋蔦屋吉藏板

国立国会図書館　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号 特1-2675　ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『侠客伝＝模略説』　請求記号　特1-2675

ガラス使用